

四市合同「丸沼芸術の森コレクション展」が開催されました

四市合同「丸沼芸術の森コレクション展」では、丸沼芸術の森所蔵の約150点と、若手芸術家の作品21点が展示されました。ここでは、四市初となるこの展覧会開催にあたり行われたイベント等の一部をご紹介します。

レセプション

多くの関係者が集まる中、展示作品の概要説明や、須崎さんの奥様によるフルート演奏などが披露されました。

丸沼芸術の森主宰
須崎勝茂さん



須崎さんの奥様によるフルート演奏

ギャラリートーク

丸沼芸術の森の学芸員により、各会場で行われました。朝霞市博物館では、大勢の方々に対し、各作品についてわかりやすく丁寧に解説していました。



「丸沼芸術の森」

若い芸術家たちへの制作の場を提供するため、昭和60年（1985年）に設立されました。現在は、美術大学を卒業したさまざまなジャンルの作家十数名がここで制作を行っています。また、地域の方々にも芸術を楽しんでいただきたいとの思いから、所蔵作品の鑑賞会や陶芸教室などを行っています。

「丸沼芸術の森」は、芸術の感動を多くの方々と分かち合い、若い芸術家たちの情熱と新鮮な感性に出会える場として親しまれています。

所在地：朝霞市上内間木493-1

また、丸沼芸術の森主宰 須崎勝茂さんのご厚意により、朝霞市に寄付していただいた絵画（小杉小二郎作「回想」）を、朝霞市と「災害相互援助協定」を結んでいる山形県東根市に寄贈しました。

この絵画については、11月3日（木・祝）、東根市に開館する公益文化施設「まなびあテラス」内の美術館に常時展示されます。

山形県東根市とは？

「果樹王国ひがしね」を宣言している、さくらんぼの王様「佐藤錦」発祥の地で、質・量とも日本一を誇るさくらんぼをはじめ、果物の生産が盛んな都市です。

11～3月の主なイベント

11月3日「まなびあテラス」オープン

図書館、美術館、市民ギャラリー、市民活動支援センターが一体となった市民待望の文化施設です。（写真①）

12月 黒伏高原スノーパーク ジャングル・ジャングル オープン

断崖絶壁の黒伏山を正面にたたえ、良質な雪とバラエティに富んだコースが人気！（写真②）

1月末 ひがしね雪祭り

さくらんぼ東根温泉が、雪上マウンテンバイク大会などのイベントで盛り上がります！ 雪が舞い、イルミネーションに彩られた温泉街散策もおススメ！

3～4月上旬 東根のひな祭り

古今雛や享保雛など、代々受け継がれてきた雛人形が展示されます。

東根市の観光情報は「東根市観光物産協会」で検索！



東根市はココ！



山形県東根市と朝霞市は、平成24年11月に「災害相互援助協定」を締結しています。

9月29日（木）、絵画寄付のご厚意に対し、朝霞市から須崎さんへ感謝状が贈呈されました。



（左から）須崎さん、富岡市長



《新幹線で》

東北・山形新幹線「さくらんぼ東根駅」（大宮から約165分）

《車で》

東北中央自動車道「東根IC」（和光ICから約390km）

問／市政情報課 ☎463-3059